

注 文 書

- 1 契約番号 2025000436
- 2 件 名 令和 7 年度消防用品購入（単価契約）
- 3 場 所 大崎市古川七日町 1 番 1 号 外
- 4 期 間 令和 7 年 月 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
- 5 別添書類
 - （1）仕様書
 - （2）参考明細書
 - （3）参考資料
- 6 担 当 課 大崎市総務部 防災安全課

仕様書

第1. 総 則

- 1) この仕様書は、大崎市が購入する消防団員用装備品（以下「装備品」という。）について必要な事項を定める。
- 2) 装備品とは、 法被、法被用ズボン、腹掛け、略帽、帯、活動服上衣、活動服ズボン、活動靴、アポロキヤップ、ベルト、階級章、ネーム、防寒着、長靴、ヘルメット、運動靴、ヘッドライト、防塵メガネ、防塵マスク、耐切創手袋 のことを言う。
- 3) この装備品に使用する材料及び付属品は全般にわたって十分検査が施され、この仕様書のすべてを満足するものでなければならない。（別添写真参照）
- 4) 入札参加者は、本仕様書に記載のない点、不明・不審な点については、指定期日までに質疑応答書を提出すること。
- 5) 本件調達に関係した費用については、すべて当該契約の請負者が負担すること。

第2. 形 式

【法被、腹掛け、略帽、帯】

区 分	縫 製 要 領
地 質	・黒染上質葛城生地，硫化染 ・純錦糸 縦10番手・横10番手 ・純錦糸 縦本数 1インチ間80本 横本数 1インチ間45本 ・生地品番 井8045 ・錦 100%日本製
制 式	・丈 … 850mm ・肩 幅 … 700mm ・衿 … 700mm ・袖 付 … 300mm ・袖 口 … 270mm ・前 幅 … 270mm ・後 幅 … 700mm ・衿 幅 … 60mm ・腰の周囲には、約45mm幅の白色平行二条を染め出す。 ・白色平行の間隔は約30mmとする。
背 章	・背の中央部に直径約300mm，幅15mmの白色円形線を染め出し，その中央に白地江戸文字で「大崎」と染めだす。
衿 章	・左衿に，「大崎市消防団」の文字，右衿に職名を白地で染めだす。 ・職名→<u>団長・支団長・副支団長・分団長・副分団長・部長・班長・団員</u>

階 級 章	・ 肩には、職名により 1 本から 3 本の赤線を染めだす。 ・ 3 本線…肩上を中心として前後にまたぎ、首部背縫から両袖の端に至るまで幅約 8 4 mm の赤色平行 1 条を更に下方へ幅 2 4 mm の赤色平行 2 条を後ろに染めだす。 - 赤色平行の両辺は全て 3 mm 幅の白色平行を染めだす。白色平行の間隔は約 1 5 mm とする。 ・ 2 本線…肩上を中心として前後にまたぎ、首部背縫から両袖の端に至るまで幅約 8 4 mm の赤色平行 1 条を更に下方へ幅 2 4 mm の赤色平行 1 条を後ろに染めだす。 - 赤色平行の両辺は全て 3 mm 幅の白色平行を染めだす。白色平行の間隔は約 1 5 mm とする。
仕 立	・ 衿の縫製は落としミシン縫製とする。

【法被用ズボン】

1. 規 格

区 分	縫 製 要 領
生 地	種 類 ・ クラボウ (綿×テトロン) T/C ツイル ・ 混紡率 テトロン 6 5 × 綿 3 5 ・ 組 織 3 4 / 2 × 3 4 / 2 ・ 密 度 タテ 1 1 0 / ヨコ 5 2 ・ 染 色 スレン染, 防縮加工
縫 製	・ 各部の縫い合わせは優良で縫い代が適当であること。 ・ 縫い目は飛び外れの無いこと。 ・ 糸調子は縫い目が優良で縫い曲がりの無いこと。 ・ 前後左右各 1 本のタック入とする。 ・ ループを 5 本つける。 ・ 前立てはファスナー仕立てとし、上部は前かん止めとする。 ・ ポケットは両側各 1 個、右後側に 1 個 (雨蓋付) 取付とする。 ・ 両脇に 1.5cm 幅紅白テープ、腰部に幅 2cm × 長さ 80cm の綿クロ紐をつける。

2. 寸 法 (単位 : CM)

	中	大	特大	超特大
腰 回	7 8	8 2	8 8	9 2
股 下	7 0	7 3	7 6	7 8

【活動服上衣，活動服ズボン，活動靴，アポロキャップ，ベルト，階級章，ネーム】

1. 規 格

<活動服上衣>

区 分	縫 製 要 領
衿	・ 衿は表のみ芯を貼り，コバステッチを掛ける。 ・ 衿表生地はベース生地を使い裏生地はオレンジ生地とする。 ・ 衿幅は中央で 4.5 c m，衿先で 8 c mとする。 ・ 台衿は両面に芯を貼り中央で 3.5 c mとし，衿を挟み地縫い返しとし，ステッチを掛ける。 ・ 表生地はオレンジ生地とし裏生地はベース生地とする。
胸ポケット	・ 左右雨蓋付きアウトポケットとし，口幅 14 c m，深さ前中心で 15 c mとする。 ・ 袋布は周囲にコバステッチを掛け，ポケット口両端は閉止めする。中央にひだを 1 本設けオレンジ配色とする。 ・ 雨蓋は横 15 c m，前中心で 5.5 c mとし，左のみ 3 c mのペン差し穴を設け，左右共にマジックテープ 1 箇所止めとする。
前身頃	・ 比翼仕立てのファスナー開きとし，上先端は巾 4 c m，端に 0.5 c mのステッチを掛ける。 ・ 中央開閉はファスナー仕立てとする。
背ヨーク	・ 2 枚ヨークとし背中心で 15.5 c mとする。 - また，ヨーク部分に「大崎市消防団」と当市指定の文字及び色でプリントする。 ・ 文字の下側にオレンジのラインを入れる。
脇縫い	・ 地縫いをし，裁ち目を合わせてオーバーロックを掛ける。
袖縫い	・ 三枚袖とし，地縫いをし，裁ち目を合わせてオーバーロックを掛ける。
袖付け	・ 身頃と肩章を挟んで地縫いをし，裁ち目を合わせてオーバーロックを掛ける。
袖・カフス	・ 袖カフスは 5 c mとし，袖カフス付け及びカフスの回りには 0.6 c mのステッチを掛ける ・ 袖付け部にタックを 2 本取る。 ・ 袖は三枚袖とし，接ぎ目 0.6 c mステッチを掛け，袖口はボタンで開閉するものとする。
肩章	・ 表側はオレンジ配色の先剣型とし，芯を貼り地縫い返しをする。周囲には 0.6 c mのステッチを掛け，袖付け側はクロスステッチを掛ける。 ・ 裏生地にはオレンジ生地を使い配色がわかるように縫い付ける。
袖	・ 前袖，後袖にオレンジのラインを入れる。
階級章及び台座	・ 下前身頃雨蓋の上に縦 2.6 c m，横 4 c mのマジックテープ（メス）を階級章用の台座として縫い付ける。 ・ 階級章は当本部指定の布製階級章とする。
衿吊り	・ 衿中心部に縫い付ける。
片布	・ 左前内側所定の位置に縫い付ける。 ・ 納入年度及び納入業者名を必ず入れること。

品質表示	・品質及び洗濯表示を左前内側所定の位置に縫い付ける。
サイズ表示	・衿中央に縫い付ける。

<活動服ズボン>

区 分	縫 製 要 領
前タック	・左右に各 1 本，外向きタックをとる。
後ダーツ	・左右に各 2 本とる。
脇ポケット	・左右の脇に斜め切り替え式ポケットを付ける。袋地は地縫いし周囲にステッチを掛ける。 ・脇縫目ウエストより 26 c m 下がった所に雨蓋付きカーゴポケットを左右に各 1 個付ける。 ・雨蓋は縦中心 6.5 c m，横 19 c m とし裏はオレンジ配色する。 ・表のみ芯を貼り周囲に 0.5 c m ステッチを掛ける。左右共にマジックテープ 2 箇所止めとし，チーループにての釦止めとする。 ・袋布は縦 18.5 c m，横 18 c m とし，底及び後側に 4 c m のマチを入れる。 ・ポケット口はステッチを掛け，まわりはコバステッチを掛ける。
後ポケット	・後身頃左右に，口巾 14cm，深さ 18cm の片玉縁ポケットを付ける。雨蓋付き釦止めとする。 ・口両端は閉止めする。 ・袋地は地縫いし周囲にステッチを掛ける。
腰	・腰は 3.5 c m の腰帯付きとし，脇縫いの箇所の後身頃の腰帯下に前身頃の腰帯が入るようにする。 ・腰帯内部に伸縮テープ[®]を入れ，前身頃と後身頃が互いに引き合い，左右各 2.5 c m 以上腰廻りの拡張が出来るようにする。 ・腰裏はマーベルトを使用し，前立側両端はそれぞれ天狗と前立の前カンの下まで入れる。 ・後部（尻縫目）は割り縫いとする。
天狗及び前立	・芯を貼り，ファスナーを付け剣型鼻天狗とし，鳩目穴をあける。 ・前立には巾 3.5 c m でステッチを掛ける。
ベルト通し	・巾 3cm，長さ使用部分で 4.5cm のループを 7 本を上端 1 c m 下がりで袋縫いし，下部は二つ折りとして上からミシン止めする。 ・上，下共にマーベルトに打ち抜き縫いとする。
脇縫い	・上端から脇ポケット口下までは，30 番手糸又は 50 番手糸の環縫い（チェーンステッチ縫い）とする。
内股縫い	・内股膝線まで二重縫い又は，環縫い（チェーンステッチ）とする。
小股縫い 尻縫い	・小股は十文字縫いから 4 c m とし，尻縫いは，縫い割り，環縫い（チェーンステッチ）とし，尻上部縫い代は 3.5cm とする。
シック	・袋地を使用し巾 2cm，長さ 10cm 以上とし縫い代に止める。（天狗からの続きシックも可）
裾	・裾の折り返し幅は 5cm とし，ルイスミシンを掛ける。
片布	・左前ポケットの中央に縫い付けること。
品質表示	・品質及び洗濯表示を明記し，片布の下側にポケットの袋地と片布に挟み込んで縫いつける。
サイズ表示	・上前マーベルトに縫い付ける。

<活 動 靴> ※参考品 セーフティック No90 ((株)ミツウマ)

性能	・先芯は、樹脂性ワイド先芯を搭載し、軽量で履きやすく、指先の圧迫を軽減していること。 ・アッパー爪先部は、耐久性を考慮した天然皮革を使用していること。 ・静電気帯電防止機能があること。
----	--

2. 主 材 料

<生地規格>

表生地－1

項 目		生地名 日本毛織 FNK510 先染難燃サージ	試 験 方 法
1	原料混紡率	メタ・アラミド 76.0% パラ・アラミド 6.0% 難燃ポリエステル 17.5% 制電性繊維 0.5%	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
2	番 手	(経) 2/60 (緯) 2/60	JIS L 1096(一般織物試験方法)の8.8.1番手
3	組 織	2/2 綾織	同 8.1.1組織
4	仕上幅(耳共)	1,525 mm以上	同 8.2幅
5	仕 上 重 量	195 g/m ² 以上	同 8.4単位面積当たりの質量
6	仕上密度(10cm間)	(経) 326 本以上 (緯) 256 本以上	同 8.6密度
7	寸法変化率	(経) ± 2 %以内 (緯) ± 2 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)のC法
8	色 相	C/# ブルー	
9 染 色 堅 牢 度	汗試験 酸 アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848(汗に対する色堅牢度試験方法)
	洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法)のA-1法
	摩擦試験	4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法)の摩擦試験機Ⅱ形
	耐光試験 照射 40時間	4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅牢度試験方法)
10	引 張 強 力	(経) 1176 N以上 (緯) 980 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法) 8.12引張強さによる
11	引 裂 強 力	(経) 56 N以上 (緯) 49 N以上	JIS L 1096 ペンジ ュラム法

12 防 炎 性	炭化長	(経) 10 cm以下 (緯) 10 cm以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A－4法
	残炎時間	(経) 1.0 秒以下 (緯) 1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A－4法
	残塵時間	(経) 1.0 秒以下 (緯) 1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A－4法
13 ピリング		3－4 級以上	JIS L 1076 10 時間
14 帯電電荷量		$7\mu\text{C}/\text{m}^2$ 未満	JIS L 1094
15 酸素指数 (LOI 値)		28.5	JIS K 7201 B-1

表生地－2

項 目		生地名 日本毛織 FNK510 先染難燃サージ	試 験 方 法
1 原料混紡率		メタ・アラミド 76.0% パラ・アラミド 6.0% 難燃ポリエステル 17.5% 制電性繊維 0.5%	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
2 番 手		(経) 2/60 (緯) 2/60	JIS L 1096(一般織物試験方法)の8.8.1番手
3 組 織		2/2 綾織	同 8.1.1組織
4 仕上幅(耳共)		1,525 mm以上	同 8.2幅
5 仕上重量		195 g/m ² 以上	同 8.4単位面積当たりの質量
6 仕上密度(10cm間)		(経) 326 本以上 (緯) 256 本以上	同 8.6密度
7 寸法変化率		(経) ± 2 %以内 (緯) ± 2 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)のC法
8 色 相		C/＃ オレンジ	
9 染 色 堅 牢 度	汗試験 酸 アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848(汗に対する色堅牢度試験方法)
	洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法) のA－1法
	摩擦試験	4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法) の摩擦試験機Ⅱ形
	耐光試験 照射 40 時間	4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅 牢度試験方法)

10 引 張 強 力		(経) 1176 N以上 (緯) 980 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法 8.12 引張強さによる)
11 引 裂 強 力		(経) 56 N以上 (緯) 49 N以上	JIS L 1096 ペンデュラム法
12 防 炎 性	(1)炭化長	(経) 10 cm以下 (緯) 10 cm以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法
	(2)残炎時間	(経) 1.0 秒以下 (緯) 1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法
	(3)残塵時間	(経) 1.0 秒以下 (緯) 1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法
13 ピリング		3-4 級以上	JIS L 1076 10 時間
14 帯電電荷量		7 μc/m ² 未満	JIS L 1094
15 酸素指数 (LOI 値)		28.5	JIS K 7201 B-1

3. 活動服サイズ表

(1) サイズは、以下のものとし、サイズによる価格の変更はないものとする。ただし、同等品以上のものである場合は、下表の項目に準じたサイズ一覧表を提出するものとする。

(2) 契約締結時において各サイズの納品数の割り振りは行わず、発注の際に必要な数を決定し、発注を行うものとする。

<上 着>

項目	AS	AM	AL	ALL	A3L	BS	BM	BL	BLL	B3L	B4L	B5L
バスト	100	105	110	115	120	110	115	120	125	130	140	150
肩 巾	43	44	46	48	49	45	47	49	51	53	56	58
着 丈	75	77	79	81	84	75	78	81	81	84	84	84
袖 丈	53	55	57	59	63	52	54	56	56	60	61	61
カラー	37	38	39	40	42	38	40	42	45	47	49	51

<ズボン>

項目	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	B2	B3	B4	B5	B6	115	120	125	130
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	91	95	100	105	110	115	120	125	130
ヒップ	102	102	102	104	106	108	110	113	117	119	123	126	131	136	141	146
ワタリ	33	33	33	33.5	34	34.5	35	36	36.5	37.5	38.5	39.5	41	42	43	44.5

<活動靴>

(単位：c m)

24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	28.0	29.0	30.0
------	------	------	------	------	------	------	------	------

【防寒着】※参考品 <LKS600> C/#4820 ((株)イマジョー)

1. 形 式

上 衣	立ち衿, 前中心オープンファスナー, 前立てドット釦止め, アウトポケット付き 左右の胸にフラップ付き片玉縁ポケット, 両脇ファスナー付きポケット, 肩章付き, 身頃の両脇に再帰反射パイピングテープ挟む, 左袖上腕にフラップ面ファスナー 止めのマチ付きアウトポケット, 脇身頃から袖下続き袖, 袖口カフスゴム入りとマジックテープ止め, 後身頃ファスナー付きポケット, フード付き
配 色 使用箇所 (オレンジ)	衿内側, 胸フラップの端 (表面のみ), 脇身頃

2. 主 材 料

<生地規格>

項 目		規 格	試 験 方 法
品 番		TE2527	
品 名		タフタ	
混 用 率		ポリエステル 100%	JIS L 1030
番 手		(経) 84dtex (緯) 140dtex	JIS L 1096
密 度 (1 インチ間)		(経) 113 本以上 (緯) 80 本以上	JIS L 1096
質 量		90 g/m ² 以上	JIS L 1096
引 張 強 さ		(経) 800N 以上 (緯) 530N 以上	JIS L 1096 ラベルトストリップ法
引 裂 強 さ		(経) 10N 以上 (緯) 11N 以上	JIS L 1096 ペンシユラム法
寸 法 変 化 率		(経) ±2%以内 (緯) ±2%以内	JIS L 1096 C 法
染 色 堅 牢 度	汗試験 酸 アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848 A 法
	洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844 A-2 号
	摩擦試験	4 級以上	JIS L 0849
	耐光試験 照射 10 時間	3 級以上	JIS L 0842

ピリング	5 級以上	JIS L 1078 A 法
耐水度	800cm 以上	JIS L 1092 A 法(初期値)
撥水度	5, 5, 5	JIS L 1092 スプレー法(初期値)

3. 副 材 料

袋布	使用箇所	メッシュ	右胸ポケット中	
		起 毛	サイドポケット, 左胸ポケット, 下前持ち出し (裏面)	
糸			地 縫 い	ス テ ッ チ
	針数 (3 cm間)		1 3 ~ 1 5 針	1 3 ~ 1 5 針
	色		表地に同系色	表地に同系色
付 属	品 名	種 類	数 量	位 置
	ドット釦	頭:紺(ケシ)15 mm	1	前中心, 肩章, フード
		下: CHARMS シルバー	5	サイドポケットフラップ
	面ファスナー	(オスメス)12 mm×80 mm	2	左胸ポケット
		(オスメス)12 mm×50 mm	1	左袖フラップ
		(オスメス)12 mm×40 mm	1	裾タブ受け
		(オス) 20 mm×40 mm	1	フードタブ
		(オス) 20 mm×40 mm	2	袖口タブ
		(メス) 20 mm×140 mm	1	フード後
		(メス) 20 mm×130 mm	2	袖口カフス
	コールゴム	10 mm幅(黒) 90 mm	1	携帯ポケット
	オープンファスナー	5VS 紺 ループ付き	1	前中心
	止ファスナー	45C 紺 ループ付き	2	腰サイドポケット
	止ファスナー	45C 紺 ループ付き	1	後ポケット口
	止ファスナー	45C 紺 ループ付き 100 mm	1	左袖ポケット
	止ファスナー	3C 紺 ドロップ 170 mm	1	左内ポケット
	ストレッチコード	黒		フードヒサシ
	ストレッチコード	黒	1	フード
	ストレッチコード	黒	1	裾
	コート・エント・ストッパー	黒	2	フード
	コードロック	黒	2	フード
	コードストッパー	黒	2	裾
	グログランテープ	6 mm幅 黒		裾ストッパー止め
	ハトメ穴	内径 5.5 mm	10	フード, 裾
	D カン	プラパーツ内径 22 mm 黒	1	右胸アウトポケット下端
	ナスカン	PH-15 黒	1	左腰ポケットの中

	再帰反射 パテソングテープ			脇身頃切り替え前後
	片布		1	右前身頃の裏面
	品質表示		1	左前脇切り替え線裏布に挟む
	サイズ表示		1	

4. 縫 製

箇所	要 点
縫い	a. 各部の縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみのないこと。 b. 縫い飛び、縫いはずれのないこと。 c. 縫い目曲がり、縫い継ぎが目立たないこと。 d. 縫い始め縫い終わりは、返し縫い、及び縫い止めを完全にすること。 e. 針穴傷、送り歯傷等、地糸切れのないこと。 f. 不適当なイセ込み、伸ばし縫いのないこと。 g. 穴かがり、門止め、釦付け等付属類の位置が正常であること。 h. 飾り縫いの幅が正常で曲がりのないこと。 i. ピリ付きがないこと。
上 衣	
衿	a. 立ち衿とし、表面の衿腰部分にフードを止めるドット釦が見えない様におおい布を付ける。 おおい布は上側のみをコバステッチでかけ、下側は浮かしておき両端に門止めをする。 b. 表裏（裏側は配色）を縫い合わせ、上端に 15 mm幅と 6 mm幅のダブルステッチをかけ、 前中心側はオープンファスナーを挟みダブルステッチ、前中心側はオープンファスナー を挟みダブルステッチをかける。
前ヨーク	a. 胸ポケットのフラップ位置で切り替え、フラップと縫い合わせ身頃上側にコバステッチ と 6 mm幅のダブルステッチをかける。
前 身 頃	a. 腰部分で切り替え、前半身で 3 枚ハギとする。 b. 前中心は裾部分から衿先までオープンファスナーのムシを見せて挟みコバステッチと 7 mm幅のダブルステッチをかける。 c. 右前身頃の前中心オープンファスナー下側に持ち出し布を挟む。 持ち出し布は幅 35 mm、長さは第 3 ドット釦までとし周囲をコバステッチと 6 mm幅の ダブルステッチでかけ、下端に門止めをする。
後 身 頃	a. 後身頃は腰部分で切り替え、見返しを付けおおい布とする。おおい布下端にコバステッチ と 6 mm幅のダブルステッチをかけ、後脇の切り替え端から端までおおい布を付ける。
袖	a. 肩先から付け、袖下は脇身頃から続きの袖下とハギ、袖側にコバステッチと 6 mm幅の ダブルステッチをかける。 b. 袖口は幅 30 mmのカフスを付け、後側部分はゴム入りとする。ゴムの両端はダブルステ ッチ押さえとする。 袖下線のカフス縫い合わせ位置に幅 30 mm、長さ 70 mm、周囲をコバステッチでかけ 面ファスナー（オス）を付けたタブを挟む。 c. カフス前側に幅 20 mmの面ファスナー（メス）を付ける。
脇 身 頃	a. 脇身頃(配色)は袖下続きとし、肘あたりまでとし、上袖と縫い合わせる。

前立て フラップ	a. 衿上端より裾下端まで、衿部分幅 75 mm、身頃部分幅 70 mmとし、表裏を縫い合わせ周囲にコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかける。 b. フラップ前端にドット釦 7 個を付ける。 c. フラップは左前身頃にコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチで付け、上端と下端に閉止めをする。
再帰反射 パイピングテープ	a. 前脇身頃切り替え線裾から袖付け線、後脇身頃の切り替え線の裾までパイピングテープを両脇に挟む。 b. 身頃側にコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかける。
肩章	a. 左右の肩に袖付け側、幅 75 mm、剣先側幅 40 mmとし、表裏を縫い合わせ周囲にコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかける。 b. 袖付け側の肩章幅、両端に閉止めをし、剣先部分にドット釦止めとする。
胸フラップ	a. 左右の胸切り替え線にフラップを前端から脇切り替え線まで挟む。 フラップの下端部分と脇部分は表面のみ配色地をフラップの上に乗せ、コバステッチで押さえ縫いし、フラップ下端はコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかける。 ステッチ糸の色相は表地に同系色とする。
フラップ下 片玉縁ポケット	a. 胸切り替え線フラップ下に口幅 13 mm、口の長さ 150 mmの片玉縁ポケットを設ける。 口の両端に閉止めをし、下にはコバステッチをかける。
右胸アウト ポケット	a. 片玉縁下にアウトポケットを付ける。脇切り替え線と前身頃腰部分の切り替え線に合わせ、長さ 210 mmとしポケット口は前中心側に設け、クレセントシェイプ型とする。 b. ポケット口は見返しと縫い合わせ、袋布は裏布とし周囲をコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチで押さえ、ポケット口は上下端に閉止めをする。 c. ポケット下端の幅中央にループ幅 20 mm、長さ 15 mmの下端をわにしDカンを通し下端に挟む。ループ幅分に閉止めをする。
右胸 内ポケット	a. メッシュ地でポケット口 15 mm幅の三つ折り始末をし、ゴムを入れ、口上り幅 90 mm、長さ 120 mm、周囲をコバステッチで押さえ口の両端に閉止めをする。
左胸アウト ポケット	a. 片玉縁下にアウトポケットを付ける。脇切り替え線と前身頃腰部分の切り替え線に合わせ、長さ 210 mmとし、ポケット口は前中心線に沿ってまつすぐとし、マジックテープ 2 か所止めとする。 b. ポケット口は見返しと縫い合わせ、袋布は別布とし、周囲をコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチで押さえる。ポケット口の上下端に閉止めをする。
後ポケット	a. 後身頃切り替え位置のおおい布下にファスナー付きポケット口を設ける。 ファスナーはムシ見せとし、周囲にコバステッチをかけ口の両端に閉止めをする。 スライダーの引き手に表地で幅 10 mmの紐を付ける。 b. ポケット袋布は裏布使用とする。
左前見返し 内ポケット	a. 左前見返し部分にファスナー付きポケット口を縦に設ける。 口の長さ 170 mmとし、周囲にコバステッチをかけ上下端に閉止めをする。 b. ポケット袋布は裏布使用とする。

脇ポケット	a. 左右の脇切り替え線にフラップを挟みフラップの上部は、身頃切り替え線に挟み、下部はドット釦止めとする。脇線側の下側に門止めをする。 b. フラップは表裏を縫い合わせ、端と下側にコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチをかける。 c. フラップ下側にファスナー付きポケット口を設ける。ファスナーはムシ見せとし、ファスナーを閉じた時にスライダーは上で止まる。スライダーの引き手に表地で幅 10 mm の紐を付ける。 d. ポケット袋布は別布とし、左ポケットの中のみに幅 12 mm、長さ 50 mm、幅の両端にコバステッチをかけた紐の先にナスカンを付ける。
袖ポケット	a. フラップ幅 55 mm、長さ 130 mm とし、面ファスナー止め、ファスナー付きポケット口とマチ付きアウトポケットを左袖に付ける。 b. フラップ裏面に長さの中心位置に幅 15 mm の面ファスナー(メス)を付け、表裏を縫い合わせ周囲をコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチをかけ、フラップ付けは二つ折りしコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチをかける。フラップ付けの両端に門止めをする。 c. フラップ付け上端より 20 mm 下がった位置にマチ幅 30 mm を周囲に付けコバステッチでアウトポケットを付ける。口幅 120 mm、深さ 135 mm、ポケット口は三つ折り始末をし 12 mm 幅ステッチをかける。フラップの面ファスナー(メス)に合わせポケット口に面ファスナー(オス)を付ける。 d. アウトポケットの表面、前中心側にファスナー付きポケット口を設ける。ポケット口の周囲はコバステッチをかけ、口の上下端は門止め、周囲にコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチをかけ、ポケット口両端はマチ布をたたんで門止めをする。ファスナースライダーの引き手に表地で幅 10 mm の紐を付ける。
裏	a. 総裏とし、前端見返し布、衿ぐり見返し布と裏布を縫い合わせる。
裾	a. ヘム見返し布幅 30 mm を付け、下端ヘム側のみに裏コバステッチをかけ、見返し幅 30 mm 上側はコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチ押さえをする。 b. 裾にストレッチコードを通し、左右の前端部分のストレッチコードを門止めする。(この門止めは表に出ない) c. 左右の前脇身頃切り替え線位置の裾内側にハトメ穴 2 個を 30 mm 離して打ち、そのハトメ穴よりストレッチコードを出し、コードストッパーを付ける。 d. ヘム見返し上側端にコードストッパーを止める。グログランテープを左右に付ける。グログランテープ上側は門止めを表まで通してかける。
コード止めタブ	a. 左右の前身頃 1 裾に幅 15 mm、長さ 60 mm、周囲にコバステッチをかけ、裏面に面ファスナー(オス)を付けたタブを付け、タブに合わせた位置のヘム部分に面ファスナー(メス)を付ける。
フ ー ド	a. フード切り替え線は後面と頭部前面にし、2 枚ハギとする。切り替え線前側にコバステッチをかける。 b. 前つば部分の見返し、フード裏布、フード下側に幅 30 mm の見返しを縫い合わせる。 c. 前端のつば部分にストレッチコードを入れ、ステッチで押さえる。フードの周囲にコバステッチをかけ、前端は見返し幅の端押さえステッチをかける。裾はコバステッチと 30 mm 幅ステッチをかけ、ドット釦 4 個を付ける。 d. 前部分に端から端までストレッチコードを入れ、前つばあたりの左右に見返し側のみにコードを止める。門止めをする。 e. 左右のフード前部分にハトメ穴 30 mm 間隔で縦に 3 個打ちストレッチコードをハトメ穴から出しコードロックを付け、下端のストレッチコード端にコードエンドストッパーを付ける。

片 布	a. 右前身頃の裏面裏布に付ける。
品質表示	a. 左前脇身頃切り替え線の裏布に挟む。
アシックス ネーム	a. 衿ぐりの後中心に挟む。 b. 左脇身頃後切り替え線の表面に挟む。
プリント	a. 後見頃に反射シルバー色で『大崎市消防団』とプリントを転写する。

5. サイズ

(1) サイズは以下のものとし、サイズによる価格の変更はないものとする。ただし、同等品以上のものである場合は、下表の項目に準じたサイズ一覧表を提出するものとする。

(2) 契約締結時において各サイズの納品数の割り振りを行わず、発注の際に必要な数を決定し、発注を行うものとする。

ウオームジャケット（フード付き）サイズ表

（出来上がり寸法 単位：cm）

部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	肩 幅
S	73	117	109	81	48
M	75	121	113	83	49
L	77	127	119	86	51
L L	79	133	125	88	53
3 L	81	139	131	91	55
4 L	83	145	137	93	57
5 L	85	151	143	96	59

【長靴】 ※参考品 TX756-BC (株イマジョー)

1 使用材料

部 品 名	使 用 材 料
甲 ゴ ム	合成ゴム、艶あり
先 芯	鋼製先芯 JIS T8101 S 種に準拠
表 底	合成ゴム
長 靴 裏 布	吸汗ドライ生地
踏 抜 き 防 止 板	ステンレス板 0.4mm 以上 JIS T8101 に準拠
履口カバー	ナイロン、黒色
反射テープ	シルバー

2 性 能 ※試験の方法は JIS K6251 及び JIS K6257 による

部 品 名	規 格
甲 ゴ ム	1 引張試験 引張強さ 10N/mm ² 以上 伸び 350%以上
	2 老化試験 引張強さの変化率 -20～+20
表 底 ゴ ム	1 引張試験 引張強さ 8.0N/mm ² 以上 伸び 300%以上
	2 老化試験 引張強さの変化率 -20～+20

3 寸 法 (許容差 ±1.0 cm)

サイズ (単位: cm)	靴 丈 (総丈) カバー部含む
22.0	31.0
22.5	
23.0	32.0
23.5	
24.0	33.0
24.5	
25.0	34.0
25.5	
26.0	35.0
26.5	
27.0	
28.0	
29.0	36.0
30.0	

4 構 造

- (1) 概要図 1 のとおりとする。
- (2) 爪先の胛部分の上部に補強用の先芯ゴムを貼り付ける。
- (3) 靴底に踏抜き防止板を入れたものとする。
- (4) 踵部には、脱着を容易にするためのキックスタンドを設ける。
- (5) 靴底にはサイズ及び製造業者名(略号も可)を表示する

5 包 装

一足毎に紙袋に収納する。

6 表 示

靴の表底には、サイズ等を容易に消えない方法で表示する。

【ヘルメット】 ※参考品 ST#148-JZ(谷沢製作所)

1 規格

厚生労働省告示第39号(改正)「保護帽の規格」及び労働省告示第33号「絶縁用保護具の規格」に合格した検定品であること。

2 保安帽の仕様

次の仕様を満たす(株)谷沢製作所「ST#148-JZ」または同等以上のものとする。

(1) 帽材

ABS樹脂とし、表面の色は白であること。

(2) 衝撃吸収材

発泡スチロール製衝撃吸収ライナーを使用しないブロックライナーとする。

(3) ハンモック

ポリエチレン成形品とする。

(4) ヘッドバンド

ア ポリエチレン成形品とし、後頭部を包み込むような湾曲形状であり、激しく動いても保護帽が容易にずれない構造であること。

イ サイズ調節は、着用状態で、かつワンタッチで行えるようにラチェット構造であること。さらに、後方転倒時の安全性のため、ラチェット部の厚みは15mm以下であること。

(5) その他の装備品

ア ヘッドバンドは、汗止め布を取り付けてあること。

イ 丸環耳顎紐を取り付けてあること。また、バックルは樹脂製でないこと。

ウ チンカップを取り付けてあること。

(6) 性能

次の性能を有しているもので、帽体内部の見やすい箇所に国家検定合格標章(製造者名、製造年月、飛来・落下物用、墜落時保護用、電気用等明記)の注意書きを貼り付けすること。

ア 飛来落下物用保護帽としての性能を有していること。

イ 墜落時保護用保護帽としての性能を有していること。

ウ 電気用保護帽としての性能を有していること。

エ 保護帽の規格に規定された試験方法で試験したものが、定められた性能を有すること。

オ 絶縁用保護具等の規格に規定された試験方法で試験したものが、定められた性能を有すること。

(7) 標示

ア 正面マーク仕様

記章は、金色のシール仕様を貼り付けること。

イ 団名

(ア) 左側面及び右側面に、下図のとおり黒色で印刷すること。

(イ) 寸法は、横が132mm、縦が20mmとする。



<左側面>

<右側面>

大崎市消防団

団防消市崎大

ウ 周章

次の規定に従い、赤色反射テープを貼り付ける。

階級	周章仕様
団 長	8 
	4 
	4 
	8 
副 団 長	8 
	4 
	8 
分 団 長 副 分 団 長	4 
	4 
部 長 班 長	8 
団 員	4 

(単位：mm)

【運動靴】 ※参考品 SL-601(ミドリ安全(株))

規格	・団員のつま先を保護するプロテクティブスニーカーとする。 ・靴の製法は、セメント式製法とし、靴の種類は日本保安用品協会が規定するプロテクティブスニーカー規格（以降「JSAA 規格」と言う。）：2010 のプロテクティブスニーカー人口皮革製 B 種型式認定合格品とする。
形式及び色	・靴の形式は、ひもタイプスニーカー式短靴とし、色は黒をベースとし 3 色までとする。

（主要材料）

各部の主要材料は表－1 に準ずるものとし、詳細については（１）から（５）のとおりとする。

表－1

単位 mm

No.	名 称	使 用 材 料	備 考
1	先 革	人工皮革	厚さ 1.3 以上
2	モカ革	〃	〃
3	アウポケ	〃	〃
4	はとめ革	〃	〃
5	先 布	合成材（メッシュ＋スポンジ）	
6	腰 布	〃	
7	べろ布	〃	
8	先 裏	〃	
9	腰 裏	〃	
10	べろ裏	合成材（合成繊維＋スポンジ）	
11	履口裏	〃	
12	インポケ	人工皮革	厚さ 1.2 以上
13	踵プルストラップ	人工皮革または合成繊維織布	幅 15 以上
14	履口クッション	ウレタンスポンジ	厚さ 20 以上
15	月形しん	合成材	厚さ 1.8 以上
16	甲縫糸	合成繊維糸	#20 番手相当
17	中 底	合成材	
18	先しん	強化樹脂製	
19	表底（ミッド）	EVA樹脂	
20	表底（アウト）	耐油性合成ゴム	表－3 による
21	中 敷	合成材全敷	抗菌・防臭加工

（１）甲被

甲被は、人工皮革／メッシュとし、人工皮革は JIS K 6505:20105（靴甲用人工皮革試験方法）の人工皮革の試験方法によって試験したとき、表－2 に適合した人工皮革を用いる。

表-2

項 目			人工皮革
引張強さ	MP a	縦	7．0 以上
		横	
伸び %		縦	4 0 以上
		横	
厚さ mm			1．2 以上

(2) 表底

表底（アウトソール）は、JIS T 8101:2006（安全靴）の表底の試験方法によって試験したとき、表-3 に適合した合成ゴムを用いる。

表-3

項 目		規 格
引張強さ	MP a	1 3 以上
伸び	%	3 0 0 以上
引裂強さ	N / c m	3 0 0 以上
浸せき試験（体積変化率）	%	2 0 以下

(3) 甲縫糸

甲縫糸は、太さ及びより方が均等で、使用目的に適合した合成繊維糸を用いる。

(4) 先しん

先しんは、表面をすべて平滑に仕上げ、へり及び角に丸みをつけた樹脂製のものを用いる。

(5) 中底

中底は、柔軟性及び吸湿性のある合成材を用いる。

(構造及びサイズ)

(1) 構造

靴は、つま先部に強化樹脂製先しんを装着、靴内のムレを軽減するため甲被にメッシュ材を使用し、履き口部にクッションを取り付けた構造で、表底は、軽量でクッション性に優れたEVA樹脂と合成ゴムの2層構造で、耐滑性、屈撓性、泥詰まり防止を加味した底意匠とする。

(2) サイズ

靴のサイズは、JIS S 5037 : 1998（靴のサイズ）に規定するEEEを準用し、23 cmから30 cmとし、サイズにより価格の変更はないものとする。

(完成品の性能)

(1) 耐衝撃性及び耐圧迫性

靴の耐衝撃性及び耐圧迫性はJIS T 8101 : 2006の衝撃及び圧迫試験方法によって試験したとき、表-4に適合すること。

(2) 表底のはく離抵抗

靴の表底のはく離抵抗は、JIS T 8101 : 2006の表底のはく離試験方法によって試験したとき、表-4に適合すること。

(3) かかと部の衝撃エネルギー吸収性

靴のかかと部の衝撃エネルギー吸収性は、JIS T 8101 : 2006のかかと部の衝撃エネルギー吸収試験方法によって試験したとき、表-4に適合すること。

表-4

項 目	規 格														
耐衝撃性及び耐圧迫性 試験条件：L種	<table> <tr> <th>サイズ（足長）</th><th>すきま（mm）</th></tr> <tr> <td>23以下</td><td>12.5以上</td></tr> <tr> <td>23.5～24.5</td><td>13.0以上</td></tr> <tr> <td>25～25.5</td><td>13.5以上</td></tr> <tr> <td>26～27</td><td>14.0以上</td></tr> <tr> <td>27.5～28.5</td><td>14.5以上</td></tr> <tr> <td>29以上</td><td>15.0以上</td></tr> </table> ※すきま…中底と先しんとのすきま	サイズ（足長）	すきま（mm）	23以下	12.5以上	23.5～24.5	13.0以上	25～25.5	13.5以上	26～27	14.0以上	27.5～28.5	14.5以上	29以上	15.0以上
サイズ（足長）	すきま（mm）														
23以下	12.5以上														
23.5～24.5	13.0以上														
25～25.5	13.5以上														
26～27	14.0以上														
27.5～28.5	14.5以上														
29以上	15.0以上														
表底のはく離抵抗	150N以上														
かかと部の衝撃エネルギー吸収性	吸収エネルギーが20J以上														

【ヘッドライト】 ※参考品 VA-05D（ジェントス）

（規格）

LED ヘッドライト，ヘッドバンド付き

- 照度：250 ルーメン程度
- 重量：110g 以下（ヘッドバンド，乾電池含）
- ビームパターン：ワイド
- 電源：単4アルカリ乾電池3本以内
- 耐水性能：IPX4 以上
- その他：大崎市消防団用ヘルメット（(株)谷沢製作所ST#148-JZ）に装着可能なものであること。

【防塵メガネ】 ※参考品 LX-22（重松製作所）

（規格）

- 飛散物等から目を防護し，かつ，使用時に視力に影響を与えたり，目の疲労などが起きたりしないように，配慮したものであること。
- JIS T 8147：2016「保護めがね」適用で，ゴーグル形であること。
- 半面形防じんマスク使用時に支障なく使用できる構造であること。
- フレームの色はブルーであること。
- アイピースの材質はポリカーボネート，フレームの材質はポリプロピレン（アイピース側）とエラストマー（接顔部）であること。
- アイピースの両面には，超親水性ポリマーがコーティングされており，高温多湿でも曇らないこと。
- ベンチレーター（換気口）がないので，粉じんが内部に入りにくい構造であること。
- アイピースや頭ひもは容易に交換が可能であること。なお，ヘッドバンドはサイズ調整が可能であること。
- 視力矯正めがねとの併用が可能であること。
- 質量は92g以下であること。
- 取扱説明書を添付すること。

【防塵マスク】 ※参考品 TW01SC・T2（重松製作所）

（規格）

- 1）労働安全衛生法第44条の2に基づく、「防塵マスクの規格」（労働省告示）に定める「取替え式防塵マスク」合格品であること。
- 2）型式検定合格番号は 第TN508号であること。
- 3）性能の区分は、RL2（粒子捕集効率95.0%以上）であること。
- 4）ろ過材は、1個使用し、印を合わせて右に60度ひねるだけで取り付け可能なツイストタイプで、広面積で長時間使用しても、呼吸が楽な構造であること。
- 5）ろ過材は、撥水・撥油性があること。
- 6）接顔部は、顔面との密着性が良好で、肌に優しい素材であるシリコーンゴム製であること。
- 7）防塵メガネを併用時に、支障なく使用できる形状であること。
- 8）質量は115g以下であること。
- 9）接顔体のサイズは3種類であること。
- 10）しめ紐は、2点支持1本式であること。
- 11）取扱説明書を添付すること。

【耐切創手袋】 ※参考品 K-707HTRD（(株)トンボ トンボレックス）

材質

部 品 名	材 料 及 び 規 格 等	色 相
本体及び親指甲側生地	ケブラー繊維とノメックス繊維二重編物 表面：ケブラー繊維 裏面：ノメックス繊維	オレンジ色
本体及び親指掌側生地	ケブラー繊維と綿の二重編物 表面：ケブラー繊維 裏面：綿	黄色
掌側補強及びベルト生地	人工スエード テイジンナノフロント 0.5～0.6 mm厚 ポリエステル 100%	濃グレー色
袖口ゴム	パイルゴム 36 mm巾	オレンジ×白色5本ライン
袖口開閉止め	ベルト側：面ファスナー（ループテープ） 袖ゴム側：面ファスナー（フックテープ）	オレンジ色
縁巻きテープ	表面：ポリウレタン 100% 基布：ナイロン 100%	オレンジ色
手首絞りゴム	帯ゴム 14 mm巾	白色
縫製糸	本体及び掌側補強はケブラー製糸 30 番	黄色
	上記以外はポリエステル糸 30 番	生地共色

甲側及び掌側生地性能

項 目	甲側及び掌側生地	試 験 方 法
耐摩耗性（回）	2000 回以上	ISO 12947-2 法
切創抵抗（N）	9.0 以上	ISO 13997 法
引裂抵抗（N）	60 以上	ISO 4674B（EN388）
突刺し抵抗（N）	90 以上	ISO 13996 法

掌側補強生地性能

項 目	甲側及び掌側生地	試 験 方 法
耐摩耗性（回）	3000 回以上	ISO 12947-2 法
切創抵抗（N）	2.0 以上	ISO 13997 法

（構造及び縫製）

1. 本手袋は、本体指定の生地を使用し、手袋状に縫い、掌側は人工皮革にて補強し、脱着が容易にできる縫製とすること。
2. 掌補強の人工皮革にて手の平中央部は二重の当てを付ける。
3. 本手袋は、掌部と指マチ部が一体となるガンカット縫製とすること。
4. 手首のゴム絞りは2段に行うこと。
5. 袖開き口は縁巻きテープで内縫いし、ベルト生地にて危険物の侵入を防ぐ扇状のマチを縫付けること。
6. 袖口ゴムと本体との合わせは、チドリ縫にて取り付けること。
7. 親指の先端外側にスマートフォン対応のハンディータッチ機能を付けること。

その他

1. 袖口裏側には所属・氏名の書き込める片布とサイズ表示を縫付けること。
2. 甲側中央部に六角形ベースの消防団マークを縫付けること。
3. サイズは、SS・S・M・L・LL・3L の6サイズ以上とすること。
4. 1 双毎にアルミ蒸着袋に入れサイズシールを貼って納めること。

第3. 購入予定数量

・法被	74着
・法被用ズボン	74本
・腹掛け	74着
・略帽	74個
・帯	74本
・活動服上衣	74着
・活動服ズボン	74本
・活動靴	74足
・アポロキャップ	74ヶ
・ベルト	74本
・階級章	74ヶ
・ネーム	74ヶ
・防寒着	74着
・長靴	74足
・ヘルメット	74個
・運動靴	74足
・防塵メガネ	74個
・防塵マスク	74個
・耐切創手袋	74双
・ヘッドライト	74個

第3. 納入場所

- ・大崎市総務部防災安全課及び各総合支所地域振興課

第4. 支払方法

- ・出来高払い

第5. その他

- ・上記に定めるもののほか、別添の写真を参照のうえ必要な事項については発注者と受注者双方協議により決定するものとする。

第6. 暴力団等の排除

- (1) この契約の履行期間中に大崎市が発注する建設工事等からの暴力団等排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
- (2) 本市から指名停止の措置及び資格制限の措置を受けている者にこの契約の全部または一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要綱の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
- (3) この契約の履行に当たり暴力団員または暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）から不当要求または妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求または妨害を受けたときは、速やかに警察に通報を行うとともに捜査上必要な協力を行い、直接元請負人に報告する措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求または妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。

法被



腹掛け



玉帯



法被用ズボン



略帽



上衣



ズボン



品名: 活動靴
品番: セーフティクNo.90((株)ミツウマ)



アポロキャップ



ネーム, 階級章



ベルト



※色については、現在使用しているものと同様とする。

品名:防寒着
品番:LKS600((株)イマジョー)



品名:カバー付ゴム安全長靴
品番:TX756-BC(株)イメージ)



品名:ヘルメット
品番:ST#148-JZ(谷沢製作所)
※ヘルメットについては、支団
及びサイズによらず同一の物
となる。



品名:プロテクティブスニーカー(運動靴)
品番:SL-601(ミドリ安全(株))



品名:ヘッドライト
品番:CB-300D(ジェントス)



品名:防塵メガネ
品番:LX-22(重松製作所)



品名:防塵マスク
品番:TW01SC・T2(重松製作所)



品名:耐切創手袋
品番:K-707HTRD((株)トンボ, トンボレックス)



参 考 明 細 書

品 名	規 格 等	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	
						参考品又は同等品の区分	メーカー名、品名、品番
法被(葛城地)	黒染上質葛城生地、硫化染	着	74				
法被用ズボン	赤線入、T/Cツイル乗馬ズボン	本	74				
腹掛け	地区マーク縫付	着	74				
略帽	紺サージ	個	74				
ソロバン玉帯	四つ折り	本	74				
活動服上衣		着	74				
活動服ズボン		本	74				
活動靴(ブーツ)	【参考品】:(株)ミツウマ セーフテック No.90	足	74				
アポロキャップ		個	74				
オレンジベルト		本	74				
階級章		個	74				
ネーム		個	74				
防寒着	【参考品】:(株)イマジョー LKS600	着	74				
長靴	【参考品】:(株)イマジョー TX756-BC	足	74				
ヘルメット	・産業用保護帽の労検規格適合製品 ・両側に「大崎市消防団」の文字記入赤線を入れる。 【参考品】品番:(株)谷沢製作所 ST#148-JZ	個	74				
運動靴	【参考品】:ミドリ安全(株) SL-601(ブラック)	足	74				
LEDヘッドライト	【参考品】:ジェントス(株) VA-05D	個	74				
防塵メガネ	【参考品】:(株)重松製作所 LX-22	個	74				
防塵マスク	【参考品】:(株)重松製作所 TW01SC・T2	個	74				
耐切創手袋	【参考品】:(株)トンボ K-707HTRD	双	74				
小 計							
消費税及び地方消費税額							
合 計							

※サイズによる価格の変更はないものとする。

物品調達における同等品による入札の取扱いについて

平成 29 年 11 月 9 日
大崎市総務部財政課

市が発注する物品調達の入札(見積合わせを含む。)において、仕様書に参考品を示した上で、同等品による入札も認める場合は、次のように取り扱いますので、ご留意願います。

1 同等品の定義

物品調達の入札において、市が仕様書に示す参考品と同程度以上の品質、性能等を有するものとして認める物品をいいます。

2 同等品の確認方法

(1) 同等品により入札する場合は、現場説明調書等に示す質問の期限までに、メーカー名、品名、品番を記載した質問・回答書及びカタログの写しを持参又は F A X により提出し、市の確認を受けてください。

なお「質問・回答書」の様式は大崎市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

大崎市公式ウェブサイト (<http://www.city.osaki.miyagi.jp>)

ホーム → 事業者向け → 入札・契約情報 → 入札・契約関連様式 → 物品調達

入札書など様式(入札書、委任状、質問・回答書、辞退届、見積書)

(2) 既に他の入札予定者が同等品確認の期限までに市の確認を得ている同等品により入札する場合は、自らの同等品確認の手続きを省略して入札することができます。

3 積算内訳書の提出

(1) 入札時に提出する積算内訳書は、原則として仕様書に規定する様式を使用してください。

(2) 参考品又は同等品のいずれによる入札であるかを確認するため、積算内訳書の備考欄に、参考品又は同等品の区分とメーカー名、品名、品番を必ず明記してください。

4 注意事項

(1) 参考品又は同等品ではない物品により入札し、落札した場合は、その物品の納入は認められませんので、原則として落札価格の範囲内で参考品又は同等品のいずれかを納入していただきます。

(2) (1)の場合で、落札者が参考品又は同等品のいずれも納入することができないときは、その入札を無効として落札決定を取消し、予定価格の範囲内で入札した他の者を落札者とすることがあります。

5 適用範囲及び適用日

(1) この取扱いは、物品調達の入札等において、特定の物品を調達する場合及び仕様書に物品の仕様概要のみを定めている場合は適用されません。

(2) この取扱いは、平成 29 年 11 月 9 日以降に入札公告又は指名通知する物品調達の入札(見積合わせを含む。)から適用します。